



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

cmap アプリで水道管凍結アラートサービスの無償提供を開始

2024年11月27日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、無償で一般公開しているリアルタイム被害予測・防災アプリ cmap（シーマップ）^{※1}上で、水道管凍結アラートサービスの提供を2024年11月27日より開始します。

※1 台風・豪雨・地震による被災建物棟数を市区町村ごとに予測し、リアルタイムで地図上に表示するアプリ

1. 背景

北海道・東北・北陸地方を中心に冬季の水道管凍結事故が多発しており、損害保険各社による保険金支払件数は毎年3,000件以上に達し、寒波によって10,000件以上となる年もあります^{※2}。水道管凍結による断水や破損が発生すると、日常生活に支障をきたすことに加え、住居内での水濡れ損害や、集合住宅では被害が階下に拡大することで損害賠償責任が発生する場合があります。

一方、水道管凍結事故は凍結を事前に予測し、水道管の中の水を抜く「水抜き」などの対策を講じることで予防することが可能です。そこで当社は、水道管凍結リスクが高まった際に、地域全体へ注意喚起を行う水道管凍結アラートサービスを開始することとしました。

※2 一般社団法人日本損害保険協会「2022年度水道凍結事故による保険金支払状況調査結果を公表」

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/hokkaido/2023/g3410i0000000c3u-att/231127_01.pdf

2. 概要

日本気象協会が提供する「水道凍結指数」を基に市区町村単位で水道管凍結リスクを評価し、凍結リスクの高い日にちが確認された場合、以降10日間のリスク情報をcmapアプリでプッシュ通知します。また、具体的な水道管凍結防止策や凍結・破裂した場合の応急処置などもご案内します。

なお、寒冷地以外でも、寒波の影響で水道管凍結・破裂が発生する事例があるため、水道管凍結アラートサービスは全国でご利用いただけます。

<通知内容のイメージ>

水道管凍結リスク情報
(日本気象協会提供)

〇〇県〇〇市
(2024年〇〇月〇〇日 16時00分)

毎年、水道管の凍結事故が多発しています。「外気温がマイナス4℃以下になるとき」「真冬が続くととき」「就寝前や旅行・帰省などで長時間水道を使用しないとき」は特に注意が必要です。

日本気象協会が、水道管凍結リスクを0～100で評価した「水道凍結指数」を発表しています。指数が**80**（凍結に警戒）以上の日は、水抜きなどの対策をご検討ください。

〇〇県〇〇市の水道凍結指数 凡例

日付	12/31	01/01	01/02	01/03	01/04	01/05	0
指数	80	90	90	100	70	60	

※右にスクロールします →

水道管凍結防止策の例

詳しい対策は、お住まいの地域の水道局ホームページをご参照ください。

蛇口の水抜き (洗面台・キッチンなど)

- 水抜き栓を閉める
- 蛇口を開けて、水を抜く
- 水が出てこなくなったら閉める



トイレの水抜き

- 水抜き栓を閉める
- タンクが空になるまで流す
- 便器内に不凍液を入れる



水を流し続ける (水抜き栓がない場合)

鉛筆ほどの細さの水量で水を流し続ける



凍結してしまったら

軽い凍結

布などを巻いてぬる
ま湯を注ぐ



解氷パイプあり

立ち上がりやすい
にゆっくりとぬるま湯を注ぐ



破裂してしまったら

- 水抜き栓を閉める
- お住まいの地域の水道局が指定する工事業者に連絡する

<過去の事故の例>



長く家を空けていたため発見が遅れ、室内が水濡れして損害が拡大し、修理費が約100万円になった



階下の部屋にも被害が及んだため、損害賠償請求された

3. 今後の展開

当社は、本サービスの提供を通じて水道管凍結事故の未然防止を後押しするとともに、より多くの方々に cmap を活用いただくことで、地域の防災・減災に貢献していきます。

(ご参考) cmap アプリについて

cmap アプリをストア (App Store、Google Play) でダウンロード後、初期設定で通知・位置情報の利用を許可するだけで、現在地に基づく水道管凍結アラートサービスをご利用いただけます。

<p>概要紹介 (公式サイト)</p> 	<p>App Store</p> 	<p>Google Play</p> 
---	--	--

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs (持続可能な開発目標) を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組みます。

